



「未来志向」「ONE TEAM」で、JR産業に「安心」を取り戻そう！

2 0 2 2 年 3 月 2 5 日

日本鉄道労働組合連合会

## JR四国労組2022春闘交渉妥結

# 定期昇給の完全実施 制度改正（6項目）

・C単価の引き上げ(25/100→28/100)

夜勤手当、祝日勤務手当等の改善

・育児・介護休職取得時の昇給の取扱いを改善

・在宅勤務の制度化(対象：本社・附属機関)

・特急特認適用条件の緩和 など

JR四国労組は3月24日、2022春季生活闘争の第3回団体交渉を行い、会社から上記の回答が示された。

回答を受けてJR四国労組は、「残念ながら今春闘でベアには至らなかったが、今後も引き続き賃金・制度の改善について強く求めていく。今、必要なことは基本給の改善による給与水準の引き上げ。何としてでも仲間の離職に歯止めをかけなければならない。今なお、我慢を続ける組合員の想いに報いるべく、未来にむけ、共に取り組んでいきたい」と主張。

交渉終了後、持ち帰り業務対策委員会を開催。ベア獲得はなかったものの、現下の取り巻く経営環境等を踏まえ、これ以上の要求前進は困難と判断し、17時に妥結した。